

基調講演：「国連におけるアジアの役割」

吉川 元偉（前国連日本代表部特命全権大使）

<プロフィール>

1951年 奈良県生まれ。奈良県立畝傍高校卒業、1974年 国際基督教大学教養学部卒業とともに外務省入省。

国連代表部三席大使、中東アフリカ局長等を経て、2006年 駐スペイン特命全権大使。

2009年 アフガニスタン・パキスタン支援担当大使（外務省勤務）、2010年経済協力開発機構（OECD）日本政府代表部常駐代表特命全権大使、2013年6月から2016年6月まで国際連合日本政府代表部常駐代表特命全権大使。

国連においてアジアが果たすべき役割について、私の個人的な意見を述べさせていただきます。議論するに当たり、まず国連におけるアジアの位置づけを客観的に見てみます。

発言権に関して見ると、全ての国が総会に属し各1票を持ちますが、総会では拘束力のある決定はできません。総会よりも重要なのは理事会で、そのうち、最も強い権限を持つのは安全保障理事会（以下、安保理）です。安保理の議席は15ありますが、アジアグループは54か国の加盟に対し3議席を占め、アメリカを含む西ヨーロッパグループは29か国の加盟に対し5議席を占めており、アジアは西ヨーロッパに比べ、代表権が過小と言えます。これは、経済社会理事会についても同様で、両理事会とも国連ができた当時の政治勢力を反映しており、アジアにとって不公平な議席配分となっています。

次に、分担金について見ると、国連の予算は通常予算と平和維持活動（以下、PKO）予算の2本立てで、通常予算への寄与度が高いのは西ヨーロッパの60%、次いでアジアの27%となっています。

三番目に、PKOでは、現在16の活動が展開され、計10万人の軍人・警察官を派遣しています。最も多く派遣しているのはインド、パキスタン等のアジアの国々です。また、PKOの財政は通常予算の約3倍であり、分担金の拠出はアメリカが1位、中国が2位、日本が3位となっています。このように、アジアのPKOへの貢献が人員・資金の両面で非常に大きいにもかかわらず、活動の決定権をもつ安保理でのアジアの発言力は非常に小さいと言わざるを得ません。

四番目に、人事では、国連事務総長は昨年末まで韓国のパン・ギム氏が務めたこと、12人の局長のうちアジア出身が4人であること等から、アジアのプレゼンスは大きいといえます。

最後に、国際政治の中でのアジアの位置付けを見ると、1990年代まで紛争が絶えない地域であったアジアは、その後見違えるように政治的に安定し、世界経済のエンジンになろうとしています。それを可能にしたのはアジア各国の自助努力であるとともに、アメリカと日本を中心とした自由貿易体制や日本を含む国々の開発援助がそれを後押

ししたと言えます。しかし、その一方で、北朝鮮の核・ミサイル開発問題や中東地域の紛争等、不安定要素もあります。

これらを踏まえ、国連においてアジアが果たせる役割についての考えを述べると、まず国連におけるアジアの過小代表を是正することがあります。アジアはアフリカと共闘して是正を訴え、その結果、人権理事会では、議席数に国の数が反映された公平な配分になっています。また、1990年代から安保理の拡大が議論されており、日本はインド、ブラジル、ドイツと協力し、「世界情勢の変化を反映し、世界の平和と安全の問題を解決せんと意思と能力を持つ国々を安保理に加え、安保理を実行力のある機関にすべき」との主張の下、改革案を推進しています。国連加盟国の3分の2が賛成できる案を作り、時代遅れの安保理を早急に改革しなければなりません。

次に、アジアの地域紛争の解決が重要な課題です。地域の安定なしに、アジアの安全保障確保や安定した経済発展はありません。特に、北朝鮮の核・ミサイル開発の抑止と領土問題における法の支配の原則の徹底が重要です。北朝鮮の核・ミサイル開発問題への対応については、中国をはじめ関係国が一致して国連決議に基づく経済制裁を実行することが特に重要であり、それがなされているかを監視することも重要です。また、劣悪な人権状況の改善も急務です。そして、法の支配について言えば、領土問題などを平和的交渉で解決することが国連憲章の大原則ですが、国際司法裁判所の義務的管轄権を受諾している国はアジアでは日本の他に6か国しかないため、国際紛争の平和的解決を促すために、受諾を呼び掛けることが非常に重要です。

国連でアジアが果たせる役割はこれらにとどまりません。例えば地球温暖化に対するパリ協定の採択では太平洋の島々が大きな働きをしました。また、防災問題で日本と共に合意づくりに尽力したのも多くのアジアの国々でした。

このような状況の中、日本は、地域紛争の解決や自由貿易体制の強化のために、アジアの国々と協調しながら指導力を発揮することが求められていると考えています。

